

第2次 「地域情報化計画」が示す 今後5年間の取組み

計画を公表
市が進める
情報施策

地域情報化計画の体系

1 電子行政サービスの充実	(1)市のWebサイトの充実 (2)電子申請・申告サービスの充実 (3)図書館情報システムの拡充 (4)公共施設・文化施設予約案内サービスの充実 (5)電子収納システムの導入 (6)メールマガジン配信サービスの充実	①Webアクセシビリティの向上 ②コンテンツの充実 ③Webアンケートの実施 ④満足度調査システムの導入 ①電子申請・申告サービスの拡大 ②電子申請サービスの高機能化の検討 ①Web蔵書検索システムの充実 ②Web蔵書検索システムの高度化の検討 ③Web蔵書予約システムの導入の検討 ④蔵書リクエストサービスの実現 ①公共施設予約案内システムの見直し ②公共施設利用料の電子決済の検討 ①電子収納システムの導入 ①メールマガジン配信サービスの充実
2 窓口業務の充実	(1)ITを活用した総合窓口の利便性の向上	①市民が分かりやすい窓口サービスの提供 ②順番待ち整理システムの導入
3 いつでも・どこでも役に立つ情報の提供	(1)携帯電話版Webサイトの提供	①携帯電話版Webサイトの実現
1 参加・協働化の推進	(1)地域SNS・ポータルサイト立ち上げ支援 (2)引越し手続きなどの官民連携によるワンストップサービス (3)ITを活用した観光情報の発信 (4)ITを活用した特産品等のPR、販路拡大	①地域SNSの立ち上げの支援 ①官民連携ワンストップサービス実現に向けての検討 ①CATV網を活用したWebカメラ等によるライブ映像の配信 ②即時性の高い情報の提供による無駄の少ない観光地の実現の検討 ①Webサイト作成研修やeショップ運営に関する支援 ②ICTを利用した地域ブランド確立の模索
2 住みたくなるまちづくりの支援	(1)CATVを活用した住民参加型地域情報番組の配信	①自主放送番組の充実 ②市民特派員制度の検討 ③投稿番組の受付 ④市民提案番組の導入の検討
3 安全・安心に暮らせるまちづくり	(1)CATV網をはじめとしたICTを活用した防災・減災システムの検討 (2)子どもの安全・安心確保 (3)高齢者・障害者の安全・安心確保	①防災監視カメラの追加設置の検討 ②防災情報伝達システムの導入の検討 ③J-ALERTと連携した音声告知システムの導入 ④災害時の要援護者支援システムの検討 ①子どもの登下校見守りシステムの導入の検討 ②ネット犯罪から子どもを守るしくみや安全利用教育の推進 ③こどもあんしんネットの普及啓発 ①高齢者安心相談事業の拡充 ②緊急通報システムの見直し

2 住民との協働によるまちづくりの推進

平成17年度に「南あわじ市地域情報化計画」を5年計画で策定しました。この計画の下、ケーブルテレビ施設の整備を中心とした情報基盤の整備を行い、さまざまな情報システムを計画的かつ効率的に整備し、生活の利便性の向上などに取り組んできました。具体的には、市内全域でのケーブルテレビサービスの提供、貸し線による民間事業者の光インターネットサービスの展開、携帯電話の不感地解消、行政インターネット構築による、行政手続きの迅速化などが挙げられます。これらの取り組みを行った前計画が今年3月に満了を迎えたため、次の5

年間の市の情報化の方向性と具体的な取り組みを示す「第2次南あわじ市地域情報化計画」を策定しました。**基盤の整備から活用へ** 今回の計画は、前の計画で整備した情報基盤の有効活用に重点をおき、平成21年11月に実施した、「地域情報化に関する市民アンケート」の結果を反映させて策定しました。また、平成26年度開庁予定の新庁舎で、効率的で分かりやすい窓口が提供できるよう電算システムからバック

アップするための行政情報化も盛り込んでいます。具体的には、表にある28の施策を展開しますが、中でも次の7項目を重点施策としています。**1 市のWebサイトの充実** 現在のWebサイトを見直し、より使いやすく情報の充実したWebサイトの構築を目指します。**2 電子収納システムの導入** 税金や公共料金などの納付・支払い方法を拡充し手軽に手続きができるよう収納システムを整備します。**3 携帯電話版Webサイトの実現** 市のWebサイトを携帯電話でも見



情報でつながる
広がる
通じあう

られるよう、携帯電話版のWebサイトを提供します。**4 CATVを利用した住民参加型地域情報番組の配信** ケーブルテレビのコミュニティチャンネルの番組内容を見直し、より身近な地域密着型の番組を提供します。**5 CATV網をはじめとしたICTを活用した防災・減災システムの検討** 市内全域に張り巡らせたケーブルテレビ基盤などを活用し、防災情報の伝達、情報収集などができるシステムの導入に取り

組みます。**6 CATVサービスの充実** ケーブルテレビ自主放送番組のHD化やケーブル電話の洲本市との相互通話の実現など、ケーブルテレビサービスを充実させます。**7 情報システムの更新・最適化の推進** 合併時に整備した市の行政電算システムが更新の時期を迎えているため、業務手順の見直しや、新庁舎建設に伴うシステムの変更も視野に入れた、手戻りのない、低コストで高効率なシステム構築を目指します。



市では、以上の施策体系に基づき市民の皆さまにもご協力いただきながら情報化を推進していきます。情報技術の進展は日々目覚しく進化しています。この計画も効果的、効率的に推進していくために、社会環境の変化や情報化の進展に合わせ、適宜見直しながら取り組みます。
※計画書(全文)は市のホームページに掲載しています。
図情課 ☎43・5003

1 情報環境の整備	(1)CATVサービスの充実 (2)地上デジタル放送への円滑な移行推進 (3)携帯電話の不感地解消	①CATV自主放送のHD化 ②インターネットサービスの充実 ③新サービスへの対応 ④近隣局との連携によるサービスの拡充 ①CATV加入促進 ②周知広報 ①CATV網を活用した携帯電話の基地局整備による不感地解消の実施 ②継続的な携帯電話事業者への働きかけ
2 ICTの活用教育の推進	(1)IT講習会・生涯学習の充実 (2)地域情報化サポーター制度の検討	①IT活用講習会の充実 ②セキュリティ講習会の実施 ①地域情報化サポーター制度の検討

1 ITを活用した業務プロセスの最適化	(1)情報システム更新及び最適化の推進 (2)共通管理業務や重複業務・システムの集約化・簡素化の推進 (3)文書電子化の推進 (4)知識・経験の情報共有化推進	①更新の方針の決定及び計画の策定 ②システムの改修・開発 ③業務フロー等の見直し ④新庁舎との関連性 ①共通管理業務、重複業務の集約化、簡素化の推進 ②規定等の見直しの実施 ③統合型地図システム(GIS)の導入の検討 ①システム検討 ②電子決裁導入、利用促進 ③既存文書の電子化 ④電子文書のWeb公開の検討 ①システム導入及び開発
2 情報セキュリティ対策の強化	(1)個人情報保護・情報セキュリティ対策の強化	①情報セキュリティ対策の強化 ②情報セキュリティ研修の充実 ③情報セキュリティ内部監査制度の導入
3 庁内IT環境の向上	(1)庁内IT環境の充実・強化 (2)IT人材教育・育成研修の実施 (3)新庁舎建設に伴う効率的なIT設備構築	①機能の充実、強化 ①情報化推進リーダーの確保・育成 ①効率的な情報システムの構築にかかる調査、検討及び構築

用語解説	HD = 地デジなどのハイビジョン放送における高解像度のこと ICT = 情報通信技術 IT = 情報技術 J-ALERT = 全国瞬時警報システム SNS = 人と人とのつながりを仲立ちする会員制コミュニティ型のWebサイト Web アクセシビリティ = Webサイトのわかりやすさ、使いやすさの度合い Web サイト = ひとまとまりに公開されているWebページのこと。ホームページとも呼ぶ	統合型地理情報システム = 位置情報を持ったデータの加工・管理や地図作成、高度な分析を行うシステム技術の総称 イントラネット = 社内など一定の範囲に限定して構築するコンピュータネットワーク ポータルサイト = インターネットの入口となるサイト。検索エンジンやリンク集などを備える ワンストップサービス = 一度の手続きで、必要とする行政手続きをすべて完了させられるよう設計されたサービス CATV = ケーブルテレビ
-------------	--	--

地域情報化計画の体系

4 行政事務の効率的・効果的な執行・運営・管理